

1. 多摩高校について

本校は昭和31年の開校以来60余年、「多摩高」の愛称で親しまれております。
神奈川県教育委員会より「学力向上進学重点校」、文部科学省より「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」の指定を受けています。

教育理念

社会の未来を切り拓く国際性を備え新たな価値を創造する人材の育成



神奈川県立多摩高等学校長
梅田 俊輔

本校は昭和31年(1956)に産声を上げて以来、「自重自恃」、「質実剛健」という2つの校訓の下、社会の様々な分野で活躍する人材を数多く輩出してきました。駅からの利便性に加え、県立高校屈指の広々とした快適な施設・設備が整っており、こうした環境の下、生徒たちは充実した高校生活を送っています。多摩高校では学習活動に加え、文化祭や体育祭、合唱コンクールや大師強歩、各種発表会や海外研修等の行事が盛んに行われ、それらがすべて生徒たちの自主的な活動によって支えられています。こうした活動を通じ、仲間たちと助け合い、励まし合いながらともに成長していきます。

本校は文部科学省より指定を受けた「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」として、また、神奈川県より指定を受けた「学力向上進学重点校」として、常に高い次元で生徒たちの自己実現を図っています。未来を自らの力で切り拓き、他者と協働しながら新たな価値を創造する有為な人材づくりを目指しています。

校訓

じ ちょう じ じ しつ じつ ごう けん
自重自恃 質実剛健

自重自恃・質実剛健。このふたつの校訓は、自主自立の精神で、自己と社会の発展に努める力、どんな困難な状況の中でも自己を大切に自分を失わず行動する力を培う、ということです。

制服



冬服(右): 男子が黒の襟詰めの学ランタイプ。女子は紺のブレザーとプリーツスカートまたはスラックス。
夏服(左): ワイシャツ・ポロシャツも可。

スーパーサイエンスハイスクールとしての取組



学校設定教科「Meraki」を中心とした探究的な学びを実践するカリキュラム

Merakiはギリシャ語で「情熱」を意味します。自然現象や日常生活の中から問いを見出し、課題を解決するための探究活動に熱心に取り組み、研究の深化を進めていきます。PCを活用した先行研究の調査や統計解析、外国語を用いた国際プログラムに取り組む他、科学的リテラシーと国際性を高める探究的な授業を教科等横断的に行います。



イノベーション人材の育成

SSHの先進的な取組として「学会発表」、「科学コンテストへの出場」、「海外の学校との共同研究」などを行い、リーダーシップを備えた上で新たな価値を生み出すイノベーション人材の育成を目指します。その達成に向けてSSH研究室「メラークラボ」を活用した積極的なチャレンジを推進し、「SSHメラークラボプロジェクト部」と称した放課後の活動により、多くの生徒が先進的な活動に取り組んでいます。



学力向上進学重点校としての取組

「主体的・対話的で深い学び」を実践する授業改善の取組、組織的、計画的な進路指導の取組、グローバル人材育成の取組等により、進学実績の向上をめざしています。

